

9月の子どもの様子 ほし組



9月のねらい

- ・健康に留意し、安心できる環境の中で心身共に安定して過ごせるようにする
- ・保育士や友達と一緒に体を動かすことを楽しむ
- ・生活の見通しをもち、身の回りのことを進んで行おうとする

9月に入っても暑い日が続きましたが、水分補給や休息を取りながら元気に過ごした子ども達です。次第に秋が感じられるようになると、園庭での戸外遊びや散歩をする中で、虫探しを楽しんだり、風の涼しさを感じている姿が見られましたよ。また、友達と同じイメージで遊びを楽しむ姿も見られるようになり、遊びの幅が広がってきています。思いがぶつかり合うこともあります、言葉で自分の思いを伝える姿も見られ、友達との関わりが深まっています。



子ども達が大好きな砂遊び。「おも～い」と重さを体験したり、「さらさらする」「このすな、つめたい」など砂の性質を知ったり…。遊びを通して様々なことに気づいたり、発見したりする姿を大切に受け止め、学びにつなげるようにしています。

「できた～!」
繰り返しやってみることで、どうやったらいいかを学び、できた時の喜びも大きいですね(‘▽’)



運動会などの行事にも、はりきって取り組んでくれました。一周走って「もういっかいやりたい!」と何度も走る子ども達のパワーや、転んでも泣かないで頑張ろうとする姿などなど…。当日を迎えるまでの過程の中にもたくさん成長を感じました。



かけっこが終わってからも、座って自分たちの番を待っていることができました。



お神輿を引く経験もできました。ドキドキしながらも、嬉しそうでしたよ(*^-^*)



他のクラスのお友達と遊ぶ中で、年上児と一緒に虫探しを楽しんだり、年下児の面倒を見てあげたり…と様々な関わりが見られます。



お友達とのおしゃべり、楽しそうですね。



遊具で遊ぶのも上手になってきて、「みて～!」と知らせてくれます。腕の力や足の使い方など、運動面の発達がすごいです。日に日にできることが増えてますよ。遊具で遊ぶことを通して、楽しいという他にも、安全な遊び方や約束を守る大切さなどにも気づけるようになってきています。



お友達と楽しく食べる中で、食器を持つことや、スプーン・フォークの持ち方などを意識するようになってきました。

